

円山応挙《牡丹園》(部分) 寛政3年(1791) 後期展示



大谷大学博物館二〇二一年度特別展

東本願寺 京都画壇



2021年
11月2日(火) — 12月18日(土)

会期 前期展示 = 11月2日(火) - 11月28日(日)
後期展示 = 11月30日(火) - 12月18日(土)

休館日 日・月曜日

*ただし、11月22日(月)、28日(日)は開館

開館時間 本学学生・教職員 = 10時 - 17時 (入館は16時30分まで)

一般 = 10時、11時、12時、13時、14時、15時、16時入館の事前予約制

観覧料 無料

主催 大谷大学博物館、京都新聞

後援 京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、京都市内博物館施設連絡協議会

協力 エフエム京都、真宗大谷派(東本願寺)

事前予約制

*予約方法については裏面をご確認ください。

大谷大学博物館
Otani University Museum

東本願寺 京都画壇

と



月橋《山水人物図》寛政5年(1793) 通期展示



幸野棟嶺《醉羅漢図》明治10年代後半 通期展示



狩野永岳《竹に亀図》天保9年(1838) 前期展示



竹内栖鳳《猛虎図》明治末～大正(20世紀) 後期展示

東本願寺の堂舎は、江戸時代を通じて四度の火災に見舞われました。そのたびごとに再建事業が興され、各堂舎の障壁画も新たに描き継がれてきました。

障壁画の担い手は、早い時期には京狩野派の祖狩野山楽(一五五九―一六三五)、二代山雪(二五九〇―一六五二)、そして三代永納(一六三二―九七)らによる画事が記録に残ります。しかし絵画史の潮流の中で、江戸後期には新興の円山四條派へと主力は移りました。さらに明治再建の阿弥陀堂・御影堂両堂には、近代京都画壇の画人たちによる精華を見ることができ、つまり東本願寺の画事は近世・近代の京都の絵かきたち、すなわち京都画壇によって支えられてきたことがわかるのです。

本展では、その様相を紹介し、京の画人が活躍した舞台であった東本願寺の側面を検証します。

ご来館にあたっては、事前予約が必要です。

*本学学生および教職員は予約不要です。

- ◎ ご予約は、大谷大学博物館ホームページあるいはFAXにて受け付けます。電話では予約できません。
- ◎ webの場合=来館希望日前日の12時までに大谷大学博物館ホームページよりお申し込みください。@[airrsv.net]のドメインを受信可能にしてください。
- ◎ FAXの場合=来館希望日の3日前までに当館へお申し込みください。当館からの返信をご確認ください。
- ◎ 受付完了メールあるいは当館からの返信FAXがない場合には、お手数ですがお問い合わせください。
- ◎ ご予約の際には、ご来館希望日時・お名前・ご連絡先電話番号・メールアドレスまたはFAX番号をお知らせください。日・月曜日は休館ですので、ご注意ください(ただし11月22日(月)、28日(日)は開館)。
- ◎ 10名以上でのご来館は、ご遠慮ください。

【個人情報の取り扱いについて】

ご登録いただいた個人情報は、大谷大学博物館への入館手続きおよび新型コロナウイルス感染拡大防止のために利用します。当館利用者に感染が確認された場合等、必要に応じて保健所等の公的機関に情報を提供することがあります。なお、連絡先等については厳重に管理し、ご来館日より1ヵ月経過ののち、適切な方法により廃棄いたします。

記念講演会 東本願寺と京都画壇

講師=國賀 由美子(大谷大学文学部教授、大谷大学博物館長)

日時=2021年11月27日(土)14時～

場所=大谷大学響流館3階メディアホール

*聴講無料。聴講には事前の申込が必要です。

詳細は大谷大学博物館ホームページでご確認ください。

【アクセス】

- ◎ 地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
- ◎ 市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
- ◎ 駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。ただし、身障者用の車の場合は事前にご連絡ください。

